

推薦のことば	III
発刊に寄せて	V
序	VII
本書の特色と使い方	XVI
科研費を申請する前のチェックリスト	XX

第 1 章	研究の楽しさ，美しさ	1
1	科研費が採択される 3 つの要素「アイデア・業績・見栄え」	4
2	「研究の楽しさ，美しさ」を知っていただきたい	6
3	なぜわが国の研究は停滞しているのか？	7
4	すぐれた研究をするための 12 の条件	11
5	なぜ申請書を書くのか？	21

第 2 章	科研費の制度を知る	23
1	科研費「公募要領」をバイブルとして申請書を作成する	25
2	本章では「公募要領」の重要なエッセンスのみを示す	25
3	「公募要領」の重要なエッセンス	27
4	平成 30 年度申請から改正される要点	32

第 3 章	申請書の書き方	37
--------------	----------------	-----------

A	研究課題	38
----------	-------------	-----------

I	基本編	39
1	「研究課題」の申請書における位置づけ	39
2	「研究課題」を書くコツと落とし穴	40
II	実践編	43

B	研究目的①(概要)	44
----------	------------------	-----------

I	基本編	45
1	研究目的(概要)は，論文の abstract と同じである	45
2	概要の書き方の基本型は，「起承転結」である	46
3	「起承転結」で何を，どのように書くか	47
4	「起承転結」の分量とそれぞれの配分	52
5	「概要」の書き方に慣れるまでのコツ	53
6	その他の留意点	55
II	実践編	56
1	実例から学ぶ，その前に 7 つの留意点	56

C	研究目的②(学術的背景，研究動向，着想までの経緯など)	63
----------	------------------------------------	-----------

I	基本編	66
1	「研究目的で審査評価は決まる」との思いで書く	66
2	「研究目的」を書くコツと落とし穴	67
II	実践編	68
1	「学術的背景（〔1〕本研究に関連する国内外の動向および位置づけ）」の書き方	68
2	「学術的背景（〔2〕これまでの研究成果を踏まえた着想）」の書き方	70
3	「研究期間内に何をどこまで明らかにするのか」の書き方	74

4	「①本研究の学術的な特色・独創的な点, ②予想される結果, ③意義, 将来性」の書き方	76
5	「研究目的」に書く 4 つの項目の配分比率	78
6	「研究目的」における文献の書き方	78
7	「見栄え」をよくするために	80

D 研究計画・方法

I 基本編	98
1 「研究計画・方法」の申請書における位置づけ	98
II 実践編	99
1 「研究計画」を書くコツと落とし穴	99

E 準備状況および研究成果を社会・国民に発信する方法

I 基本編	115
1 書く前の注意点	115
2 本研究を実施するために使用する研究施設・設備・研究資料など, 現在の研究環境の状況	115
3 研究分担者(若手研究では研究協力者)がいる場合には, その者との連絡調整状況など, 研究着手に向けての状況(連携研究者および研究協力者がいる場合も必要に応じて記述)	115
4 本研究の研究成果を社会・国民に発信する方法など	116
II 実践編	117
1 書き方の実例	117

F 研究業績

I 基本編	119
1 「研究業績」は科研費が採択される第一歩である	119
2 書き方のポイント	120
3 重要な変更点	120

4 あなたの研究業績が少ないときにどうするか?	121
II 実践編	123
1 書き方の実例	123

G これまでに受けた研究費とその成果等

I 基本編	126
1 書き方のポイント	126
II 実践編	127
1 書き方の実例	127

H 人権の保護および法令等の遵守への対応

I 基本編	129
1 研究をする前に研究倫理を見直す	129
II 実践編	130
1 書く対象と書き方の実例	130

I 研究経費の妥当性・必要性

I 基本編	131
II 実践編	132

J 研究経費(設備備品費, 消耗品費, 旅費等)

I 基本編	133
II 実践編	135
1 設備備品費の書き方とその実例	135
2 消耗品費の書き方とその実例	136
3 旅費, 人件費・謝金, その他の書き方とその実例	136

K 研究費の応募・受け入れ等の状況・エフォート

第4章 見栄えをよくするポイント

I 基本編

- 1 「見栄え」は「採択される3要素」の1つである
- 2 なぜ、業績があり、先端研究なのに採択されないのか？

II 実践編

- 1 余裕のスペースを作る
- 2 すっきりした申請書にする
- 3 図表を用いる
- 4 わかりやすい文章のコツ 「流れのある文章」を書く
- 5 申請書全体のレイアウトを見直す

139

141

141

142

143

143

144

145

150

155

157

- ① 申請書を引き立てる表現 158
- ② 文の接続に有用な表現 159
- ③ 科研費の第1段階審査(書面審査)における評価基準 160
- ④ 予算額等の推移 162
- ⑤ 問い合わせ先等 163
- ⑥ 科研費 FAQ 164

索引 169

キラリと輝く申請書

1. 先生、どうして科研費の採択が多いのですか？ 6
2. 私のよき共同研究者 14
3. 私の恩人 15
4. 研究するのに必要な費用は？ 22
5. 「研究サイクル」；正か負か、それが問題だ 22
6. 科研費公募の始まり—科研費事務担当者より① 26
7. 応募書類を修正しながら思うこと—科研費事務担当者より② 26
8. 第1段階審査の審査委員について—科研費事務担当者より③ 31
9. とにかくお願い—科研費事務担当者より④ 31
10. 1つ上の科研費にアタックしよう 35
11. 研究種目「若手研究」に思うこと 35
12. どの研究種目、細目に申請するのが有利か 36
13. 「起承転結」こそ科研費の採択を左右する 46
14. $0.9 \times 0.9 \times 0.9 \times 0.9$ の原則 57
15. パラグラフ・ライティングの書き方とは？ 69
16. 独創性ある研究 94
17. 自己アピールはどの程度するか 116
18. 熱意こそ採択への道 122
19. 研究費に思うこと(その1)；研究費にも「格差社会」がある 134
20. 申請書を書き終わったところで、もう一度(その1) 138
21. 申請書を書き終わったところで、もう一度(その2) 138
22. 研究費に思うこと(その2)；研究費に格差をきたしているほかの原因とは 143
23. 研究費に思うこと(その3)；科研費の必要性を、研究成果で示そう 149